

セトラ通信

理事長 今月の一言*****

春みたいな陽気が続きましたが、また冬に逆戻りですね。景気と同じく、いつまで寒さが続くのでしょうか？
「広島は日本の縮図」なんてよく言われますが、今の政局はまさにその通りです。麻生総理は、誰も望んでいない「定額給付金」を押し通そうとしています。「天下の大愚策」と言われた「地域振興券」の二の舞をしようとしています。そして広島では、市民球場跡地に誰も望んでいない「折り鶴ホール」を建てようとしている人がいます。もし、これが実現すれば、数年後に「大愚策」と言われるのは明らかでしょう。

なぜ、誰も望んでいないことをするのでしょうか？
私には、政治家の自己顕示欲としか思えません！！
こんなことを許すのは、日本の恥、広島の恥です！

と、今さら言っても「too late」なのでしょうが... 広島に関しては、出来る限りことをやっただけですので、後は市議会さんと商工会議所さんに頑張ってもらうこと、そして何より市民が皆で声を上げるしかないです！

さて、腹の立つことは置いて、セトラでは肅々と広島が元気になることを続けております。まずは「明日の文化プロジェクト」が活動を開始しております。今年は「しゃべくり場」が展開しそうです。そして、17日は「アリスガーデン緑化による来街支援実験事業」の成果分析会議が開かれます。そして3月には広島テレビ主催の「Music Cube」とのコラボと、AH!が再開されます。これからまたまた忙しくなりそうです。

それでは今月も話題満載のセトラ通信をご覧ください。

(NPO法人セトラひろしま理事長 若狭 利康)

..... <目次>

- 【1】グリーンプロジェクト NOW
- 【2】アリスガーデンパフォーマンス広場 AH! NOW
- 【3】セトラひろしま芸術文化交流プロジェクト NOW
- 【4】地域環境プロジェクト NOW
- 【5】キッズいけばなスク - ル & カルチャースクール「えとせとら」 NOW

【1】グリ - ンプロジェクト NOW

今、平和大通りのグリーンベルトの花壇には、ハボタンやパンジーなど、冬から春にかけての草花が、通りに彩を作っています。大きな通りに沿った花壇は、花株の畝をきちんとそろえ、花の各色も大きな塊のマスとして植えつけていくと、走りぬける車から見ると、その整然としたデザインが美しい景観として目に飛び込んできます。特に平和公園の南側大噴水のあたりの花壇は、平和ひろしま市のメインの場として1年中花が咲きあふれて、観光バスなどの高い目線から見ると、とってもきれいな花壇公園との印象として受け取られていると思います。

南区の私の自宅近く、バス停横の小さい町内花壇にも近所の方が、季節ごとに草花を植え込んでいます。今は、ガーデンシクラメン、パンジー、プリムラ、そして白色の花がたっぷりのノースポールなど、それぞれが勝手に咲いています。各種類を混ぜ込んで植えつけているので、整然とした感はないのですが、反対にあたたかい家庭の花壇という雰囲気を出しています。バス停やスーパーに向かいながら、人間の目の高さで歩調から花壇をのぞき込むと、花ひと株づつに、ここにこんな花、ここはこの花が・・・ナンテ楽しめます。その上、一株ぐらいい痛んだり、抜けたりしても他の花が互いに補いあって、弱った株が気になりません。苗を植えつけるときに、住民の皆さんが、苦ししながら？？楽しみながら？？数種類の花苗を「ここでええかね！！」と意味づつ植えつける様子が目に見えます。

公共花壇の花の植え付け方ひとつにも、植える当人の気持ちも大切に、また見て楽しんでいただく方の気持ちも鑑みて、場に合った花を植え付け、育てていくことも大切なことと思います。 (報告・はしもとまちこ)

グリーンプロジェクト

活動報告

定期活動

1月15日(木) アリスガ - デンの花壇等のメンテナンス
9:50集合 ~ 12:00

参加者：中電企業ボランティア1名、共同作業所おおざり3名、トムハウス4名 スタッフ等合計14名
パンジ - ・ピオラの除草、花がら摘み、かん水。パンジ - 160ポットの植え付け。

1月30日(金) アリスガ - デン スイセン8株植え付け

活動予定

定例活動：毎月第3木曜日 集合9：45～11：30

アリスガーデン 花の景観づくり & 美化活動

どなたでもボランティア自由参加です。当日アリスガーデンに集合ください。

(個人準備；帽子、タオル、飲料水、あればスコップ、軍手など)

少雨・実施しています。

ソ - シャルガ - デナ - 倶楽部

活動報告

秋に植えたハンギングも、順調に育っています。さむ～い1月の雪の日もがんばって、街の彩を明るく変えました。
平和大通りのサークル花壇の、隠したまのアネモネの球根が芽だしを始めました。
春に向けて、期待がいっぱいになります。

1月14日(水) 10：00～12：00

13名参加

プラザ前のデザインコンテナの植え込み。

自家栽培苗のパンジーを使って、ワイヤープランツ、赤いアリッサムと一緒に3基、植え込みをしました。

残り1基は、設置作業に危険を伴うことと、どうしても、管理の目が外れがちになるので、今回より植え込みを中止しました。

2月4日(水) 10：00～12：00

13名参加(会員の友人も1名)

プラザ前の手入れ

10：30～ ANAホテル前に移動して、「樹木ウォッチング」を行いました。

「広島市植物公園ガイドボランティアの会」の一橋さん、金山さん、北本さんにお越しいただきました。

当初、平和公園方向へ、移動していく予定でしたが、三川町方向への移動となりました。

普段、何気なく眺めている平和大通りの樹木たちですが、それぞれの樹の由来、見どころなどを伺うと、改めてその生命力に感激いたしました。

手づくりのどんぐり(!)クッキーをいただいたり、お話に聞き入ったりしているうちに、終了予定時間となり、三井ガーデン前、「ユリノキ」で終了。残りは次回に・・・、となりました。

好評でしたので、いつか第2弾を企画したいと思います。



活動予定

3月11日(水) 10：00～

定例活動 プラザ前の手入れのち、4月以降の活動についてミーティング

冷たい中の作業、本当にお疲れ様でした。おかげさまで、街を歩かれる方々からも、とても好評です。
寒い日が続いたと思ったら、急に暖かくなったり、まだまだ、不安定な日が続きます。
皆様、お気をつけ下さい。

* ソーシャルガーデナー倶楽部会員募集！ *

“いっしょに、グリーンと花の街づくり！家庭園芸から社会園芸へ！”

会費：1,000円(年)

【2】アリスガーデンパフォーマンス広場 AH! NOW

AH!とは「Alice Hiroshima!」の略で、アリスガーデンパフォーマンス広場として活動しています。

広島「へそ」アリスガーデンで音楽ライブ、ライブペインティングなどのパフォーマンスを提供し、賑わいの創出を目指します。また、お子様連れのご家族が休憩できる「親子休憩所」や「子どもの遊び場」も展開し、都心の憩いの場づくりも目指します。

1月、2月とお休みしております。

次回のAH!は3月14日(土)!! 皆さんのお越しをお待ちしております🌱

2009年3月14日(土) 11:00~20:30
中区アリスガーデン

ステージ

・「おらぼう大会」 by 広島中央通商店街振興組合 (13:30~15:30)

・クッキングショー

・ライブペインティング

・広島インディーズによるライブ(ラジオボタン 他)

ブース

ママさん作家による手作り雑貨販売(11:00~15:00)

子育てブース(11:00~15:00)

・おっばい・おむつコーナー

・遊んでいきんちゃいコーナー

アートブース by Blue lab.(11:00~19:00) 他

AH!の最新情報は、AH!公式ブログ・「AH!情報局」をご覧ください!

<http://ahinfo.blog39.fc2.com/>

【3】セトラひろしま芸術文化交流プロジェクト NOW

【コラム - 独り言】

現在、岡本太郎「明日の神話」広島誘致会の活動の流れから、「明日のための文化プロジェクト」として世界芸術祭が構想されています。この構想は、単にイベントとしての芸術祭開催というものでなく、これからの広島の日常の文化をどうつくっていくかという議論にもなり、また広島市民球場跡地及び周辺地の今後の利用についてのソフト面での構想も含め、議論が広がりつつあります。以下は、この夢のような話しの中、最近感じていることです。

「またまたローカルということ # 1 - 先ずはあまりにも抽象的な話し」

オバマ大統領は、これからは「ソフトパワー」の時代だと言っています。危機を乗り越えるためには「ソフト」が必要で、また乗り越えた後、残るのは「ソフト」であると。「ソフト」を構築できたものが、次代に花咲くと。

いま必要とされることは、次代の文化をイメージすることです。それは何か?

次代の文化について、その「地球化社会」に対応した文化は何か、私は「Trans-world Culture」というイメージをもっています。まだ漠然としていてその言葉が良いのかどうか分かりませんが、一昔前の「World Music」が示すものでは何か言い足りないので、便宜上その「World」の前に移動とか越境という意味を指す「Trans」を加えています。

何が「World Music」では物足りないのかという話しはこの際やめておきますが、「Trans-world Culture」という言葉で、次代の地球化社会におけるポリ・カルチャー的な展開のあり様と、現状のオルタナティブとして世界各地における「ロー

カル文化」の復権と、その相互交流の姿をイメージしています。

ただし「オルタナティブ」という言葉については、この言葉を嫌う方も含め、さまざまなとらえ方があり、それぞれ立場によって異なります。いずれにせよ昔風のカウンター・カルチャーと違い、白黒対抗して決着をつけるという平板なとらえ方ではすまされない気がしています。

話しをもとに戻しましょう。「Trans-world Culture」は、ローカル文化の復権という課題を前提にしています。その意味で、「Trans-local Culture」と言えます。

この課題は目の前の広島にも当てはまります。「世界」や「地球」を言う前に、先ず広島のローカル文化をどうつくるかという話です。もっとも広島の特異性は、「ローカル」としての「広島」と同時に、「普遍性」としての「ヒロシマ」、その両者の課題を同時に引き受けていることであり、広島のローカル文化の確立のためには、その一部に、「ヒロシマ」の考察から導きだされる「地球化社会」における広島の立ち位置を意識した活動や振舞いが含まれていることとなります。

広島はこの特異性は、強力な強みになるかも知れないし、結局、強力な匂いを放つローカル文化をつくることに失敗する元凶となるかも知れません。

それに世界各地に「Trans」する無数の情報に影響される現在の文化状況において、ローカル文化の確立は、昔風のそれとは決定的に違ったものとなるでしょう。情報が世界のすみずみまでに浸透する環境に合った「ローカル文化」が構想されなければなりません。

もともと「ローカル」という言葉は矛盾を含んでいます。まず暗黙の前提として「中央」との関係や対立を含んでいること。もっと進んで、この言葉は常に他者との接触において現れるものであり、「アイデンティティー」という言葉と同じく、他者の存在なしではありえないこと、いや他者の存在そのものがローカルをつくるということです。そしてローカルの復権が、ともすれば偏狭な国家主義、民族主義、地域主義という幻想に煽られる傾向を含んでいることです。

他方、「*ローカル」を捨てて、人びとの日常の生すべてが同質な世界市民的一極普遍システムに吸収されれば良いという議論も極端で、それぞれ危険なワナの匂いがします。

確かに「地球化社会」では、ある普遍的世界システムの構築や共有なしにはありえないでしょう。ここではそれを漠然と「*生文化的世界身体」とでも言うておきましょう。この身体は、世界の各地域に、自生的に振る舞うが矛盾を抱えるローカルを常に産み出します。そして産み出されたローカルはそれぞれ、自ら生きるために矛盾を越えて共存の条件を探り、自らを越え(Trans)て変身(Transform)します。そのことによってまたあらたに生文化的世界身体が作りかえられるというイメージを描くことができます。

このように「ローカル」は、この「曼荼羅」的な世界身体の中で、それ自体固定化するものでなく、動いていくもの、まさに「Trans」していくものだと思います。(石丸良道)

*ローカル：この言葉を、個々の「固有の生」という意味でも使っています。

*生文化的世界身体：この世界身体において「ヒロシマ」は決定的な意味を持っていると考えます。

【4】地域環境プロジェクト NOW

冬の袋町公園は放置ゴミが少なく、美化活動も短時間で済むので、並木通り歩道の清掃も行っています。店の前の清掃を行う商店も増えて、全体としてとてもきれいです。花壇の花も寒さに耐え彩りを添えてくれていますが、日常の手入れが行き届かないのが残念です。

アメリカの絵本作家「ターシャ・テューダー展」がそごうデパートで開催されています。絵本原画や愛用品、住まいや庭など、ターシャのライフスタイルに焦点を当てた展示になっています。バーモント州の小さな村で創作活動を続けながら30万坪の広大な庭でガーデニングを楽しみ、生活のほとんどを手作りするというライフスタイルを守り続けて昨年、92歳で亡くなりました。このような暮らしぶりが共感をよぶのでしょうか、1週間で入場者が1万人を越えたそうです。会場は平日の午後にも関わらず、女性客でごった返していました。比較的高額にも関わらず、書籍や写真など関連商品を手にした女性で、レジは長い行列でした。このところの経済危機とは無縁の世界がありました。彼女等のパワーに脱帽です。危機脱出には女性の活用が不可欠と改めて思いました。

(本山)

活動報告（1月）

袋町公園美化・定期活動 活動は計4回 花壇の手入れやゴミの収集を行いました。

道の里親制度 袋町公園周辺市道の清掃活動を4回行いました。

並木通り美化活動 歩道の清掃を3回行いました。

活動予定（2・3月）

袋町公園美化活動（公園の清掃と除草、花壇の手入れ・周辺市道の清掃） 活動時間10：00～11：00

日時&場所：毎週木曜日 10時 袋町公園集合

2月 5日、12日、19日、26日

3月 5日、12日、19日、26日

【5】キッズいけばなスクール & カルチャースクール「えとせとら」 NOW

毎年、恒例の展示会を3月22日、袋町の交流プラザ、ギャラリーで開催します。
たくさんの方に見に来ていただきたいので、案内をしっかりといていきたいと思っています。
いい案があれば、教えていただければうれしいです。よろしく願います

（竹澤 和）

NPO法人セトラひろしまがお贈りする 子どものための伝統文化展示発表会
花を楽しむ、音と遊ぶ
「春まつり」

自由に参加できます！（教室の生徒と一緒に、みなさんも参加できます！）

日時：平成21年3月22日(日) 12時～午後5時

場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 4階 ギャラリー
広島市中区袋町6-36（袋町小学校となり）

内容： 教室の生徒が活けた「いけばな」の展示
自由参加ワークショップ（12時～5時）

いけばな体験コーナー

（「いけばな」を教えてもらおう！） *参加料：お花代として300円

新聞バックづくりコーナー（新聞を使って自分だけのバックをつくろう！） *参加無料

お絵かきコーナー（自由に絵を描いて、その場で展示してみよう！） *参加無料

自由参加イベント

午後1時～ オブジェ共同制作（お花や描いた絵で大きな作品をつくろう！）

午後2時～ お琴体験

（お琴にふれて音をだそう、「さくら」や「ひなまつり」弾いてみよう！）

午後3時～ コンサート「音を楽しむ、音で遊ぶ」

お琴ミニコンサート（生徒が発表します！）

自由合奏ライブ（みんなでいろんな楽器で合奏、一緒に音楽をしよう！自由参加）

午後5時～ 生徒さんの修了証書の授与セレモニー

持ってくるもの：できれば音のでるもの（缶とか笛など）を持ってこよう！

主催 NPO 法人セトラひろしま

「キッズいけばなクラス」

「子どものための伝統文化教室」

講師：【生け花】竹澤 和（草月流師範会理事・いけばなインターナショナル会員）

【お 琴】榊記彌栄（沢井箏曲院教授）

ゲスト講師 吉田寛志（画家）
森川容子（陶芸家）
石丸良道（笛演奏家）

お問い合わせ NPO 法人セトラひろしま 電話：082-545-7611

ホームページ・リニューアルなる！

<http://www.cetra.jp/npo/>

また！併せてAH！公式ブログも！

<http://ahinfo.blog39.fc2.com/>

是非訪ねてみてください！！

* 会員のみなさまへ！*

現在の会員数： 正会員 32人 協力会員 47人

会員の仲間を募っています。

正会員1口：5,000円 協力会員1口：1,000円 現在キャンペーン中！入会金なんと免除！

「セトラ通信」編集部

〒730-0037 広島市中区中町1-27 久保広ハイツ7F e mail: office-npo@cetra.jp

Copyright(C)2005 NPO CETRA HIROSHIMA All rights reserved.

新しいメールアドレスになりました！

NPO法人セトラひろしまのウェブサイト

<http://www.cetra.jp/npo/>

広島市中央部商店街振興組合連合会のサイト

<http://www.chushinren.jp/>

URLが変わりました！ お気に入りの変更をお願いします。

Save the earth

<http://pr.mail.yahoo.co.jp/ondanka/>

NPO法人セトラひろしま